

事業所名

こども療育センターふわりん

支援プログラム

作成日

2025 年

3 月

3 日

法人（事業所）理念		発達気になる子どもとその家族が、いきいきと自分らしく生きていける社会、またすべての子どもとその家族が、お互いののびのびと育ちあえる地域社会作りに寄与する。					
支援方針		発達気になる子どもに発達ニーズを満たす遊びを提供し、その家族の子育てを支援する療育を行う					
営業時間		10 時	45 分から	19 時	0 分まで	送迎実施の有無	あり なし
		支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 排泄を含む身辺自立への支援 通所時の身支度の習慣化への支援 寒暖差に応じた衣服の調節に対する支援 自分の持ち物を自分で管理することへの意識づけへの支援 友達と協力をしながら片づけができるようになる支援 					
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> 高さ・揺れ・傾斜・不安定さ・スピード感など、大型遊具や吊り具を用いて様々な刺激を受け入れ、ダイナミックに身体を使って遊ぶ楽しさを体験するための支援 友達と一緒に物を持って運び、タイミングを合わせて動きながら成功させるなど、相手の動きを感じ、合わせていく楽しさを実感できる遊びの提供 模倣運動が上手になるための支援 道具操作、両手の協調動作など、手先の使い方が上手になるための支援 					
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 集団活動の楽しさを知り、興味・関心に向け参加を促す支援 一斉指示を理解し行動するための支援（言葉の意味を具体化、周りの言動への関心、指示への注目を持続など） 色、物の名前、カテゴリー、数、形、数字、文字、左右の理解、記憶、空間認知向上への支援 					
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 言葉以外の方法での意思表示に向けた支援 スムーズなコミュニケーション成立に向けた支援（相手の関心を得る、相手に伝わったかに関心进行けるなど） 自分の意思が相手に伝わる喜びを経験できるような関わり 思いを引き出し、言語化し、本人なりの表現へ導く 					
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> 本人の好きな遊びが友達との間で成立するのを助け、共有することを楽しくめるように支援 友達のしていることへ関心を持ち、真似したり、良いところを取り入れたり、互いにアイデアを出し合ったりできるように介入 感情のコントロールに向けた支援 					
家族支援		支援場面を見学の上、現状と課題、関わり方についての相談援助を毎回の療育後半に実施 に1回、個別懇談を実施（必要性があれば、適宜懇談会を実施）			移行支援		保育所等への移行について連絡調整、および相談援助を実施（移行前、移行後）
地域支援・地域連携		在籍園との情報共有 必要性があれば、園訪問を実施			職員の質の向上		毎日の療育を振り返り、発達課題の捉え方、関り方について検討 半年ごとに支援会議を実施 虐待防止、身体拘束の適正化、感染症、災害などの法廷研修を実施 年に数回、ホウジン内研修を実施 外部研修等の情報提供をし参加を促す
主な行事等		季節に合わせた工作（七夕、ハロウィン、クリスマス、正月など）を行い、季節感が感じられるように支援 地震、火災、水害、不審者対応などの避難訓練を実施 保護者向けの就学を考える座談会を実施					